

第13回

北海道成育看護研究会



「子育て」と「家族になる」ことを支える

近年、妊娠先行の結婚やステップファミリー、養子縁組の家族など、家族のあり方が多様化しています。血縁関係がない、妊娠・出産を経ることなく家族になる、または希望しないまま出産を迎えた家族はどのような支援を求めているのでしょうか。現場でご尽力されている方々とともに、子育て・家族を支える看護職の役割について考えていきたいと思ひます。



日時

2018.8.25 日
受付 10:00 ~ / 開始 11:00

会場

札幌医科大学 教育研究棟 (D401/402)
札幌市中央区南1条西17丁目

基調講演

11:10 ~ 12:10

■ 実親と養親、養子へのケアからみえた
親と子のきずな

長嶺 悦子：さめじまボンディングクリニック 看護部長

シンポジウム

13:00 ~ 14:30

■ 家族を支える具体的方策
~多様化する家族のあり方から~

[シンポジスト]

斉藤 晴菜：元札幌医科大学 大学院保健医療学研究科
博士課程前期 大学院生

藤田 泰：町立中標津病院 ソーシャルワーカー

アドバイザーとして、長嶺氏にもご参加いただきます

研究発表

14:40 ~ 16:00

多数のご応募をお待ちしております。

詳細はQRコードから



札幌医科大学助産学専攻科HPからアクセスできます

■ 参加費 **¥2,000** (会員は¥1,000)
学生無料 (大学院生除く)

■ 事前申し込み締め切り

8月6日(月)

■ 参加希望・お問い合わせは下記事務局まで

大会長 正岡 経子 札幌医科大学 助産学専攻科 教授

お問い合わせ・
申し込み

事務局 札幌医科大学保健医療学部 看護学第2講座 荻田 珠江

電話：011-611-2111(内線：28660) email：hsk2018@sapmed.ac.jp